

須賀川の空濡れてをり初牡丹

文化振興課 ☎(88)9172

市では、須賀川での旅情の句などを投稿していただくため、昭和60年から市内の景勝地などに俳句ポストを設置し、毎年たくさん作品が投稿されています。平成29年度は、一般の部に3595句、子どもの部に6169句が寄せられ、1月31日、第2回選句会を開き、入選句が選ばれました。また、俳句を通して子どもたちが心豊かに成長することを願い、今回から新たに年間優秀校として「等躬賞」を設けました。

選者の皆さん

桔槔吟社同人 高久田 稔さん
江藤 文子さん
金子 秀子さん
阪路 卓美さん
森川 光郎さん
山暦会員 森川 光郎さん
監修



年間特選句

牡丹賞 (一般の部)

須賀川の空濡れてをり初牡丹
神奈川県横浜市 伊東 幸子

ぼたん賞 (子どもの部)

たこあげて空とわたしがつながつた
柏城小6年 小山 恵実

年間秀逸句

赤松賞 (一般の部)

赤松の空をからりと開けて春
市内仁井田 高橋 富子

あかまつ賞 (子どもの部)

こうついでいのみんなかをとぶ白いちよう
長沼東小3年 川崎 佑奈

翡翠賞 (一般の部)

燠となりうち重なる牡丹焚
千葉県柏市 船戸 一舟

かわせみ賞 (子どもの部)

夕だちや土のにおいをおきざりに
白江小4年 柳沼 遼

年間入選句 (子どもの部)

はつ日の出水へいせんにうき上がる
白方小1年 関根ひなの
ゆりの花うしろむいたよしらんぶり
第二小2年 阿部愛莉夏
夏の雨やさしくふるよ森の中
第二小2年 伊藤 豪
はかまいり学校のようにすをおしたよ
白江小2年 本田 葉音
秋暑し大きくはねるポップコーン
鏡石一小5年 飛澤 仁
いねかつて遠くに見える友の家
柏城小6年 加藤 雄真
こたつから本だなまでの遠いきより
白方小6年 増子 真浩

年間優秀校

等躬賞 (受賞校)

柏城小学校

牡丹賞受賞者よびごの声



神奈川県横浜市 伊東 幸子さん

娘が郡山に住んでおりますので、牡丹園にも何回か訪れ、見事な牡丹を鑑賞させて頂いております。牡丹は花の中でも殊に華やかな花なのでなかなか作句は難しいと何時も思っております。昨春、静かに降っていた夜来の雨もあがり明るい空にもどりそうなので、娘夫婦が車で牡丹園に連れて行ってくれました。園内は静かで夜の雨粒が咲き始めた牡丹に残っており、ようやく一句授かりました。

私は今春九十一歳となりました。足腰が弱りましたが「句ごろ」といふところの「日永かな」の心境で過ごしております。須賀川の皆さま、この度は誠にありがとうございました。

ぼたん賞受賞者よびごの声



柏城小6年 小山 恵実さん

スポーツ広場に行ってきたこあげをしたときに、強い風でたこがあつという間に空高くあがつて雲と私がつながったかのように見えた様子を句にしました。

私は賞に選ばれると思っていなかったのですが、自分が一番おどろいています。これからも、俳句に関心を持ち、もっといい句を書いてみたいですね。

ゆかたきでた音ひびく夜の街
第二小6年 高橋 心優
カーテンのすきまから見た流れ星
柏城小6年 根本 雄正
いねかつて遠くに見える友の家
柏城小6年 加藤 雄真
北風がぼくの家にもやつてきた
大森小6年 須釜 一葉
こたつから本だなまでの遠いきより
白方小6年 増子 真浩
登下校見渡す限り稲の波
第二中3年 安藤 歩幸
※学校名、学年については、投句をされたときのものです。



第2回選句入選句

一般の部(7句)

初紅葉多代女の句碑の太らかさ
青森県青森市 小野 寿子
種見ゆる園児の手品敬老日
栃木県宇都宮市 阿久津勝利
雪吊の縄豪快に宙へ投ぐ
市内東作 鶴沼 操
燠となりうち重なる牡丹焚
千葉県柏市 船戸 一舟

子どもの部(33句)

水仙や三面鏡の小宇宙
市内梅田 関根 邦洋
坂多き俳句の町や枇杷の花
市内宮の杜 道山 孝男
宇津峰にあまねくひかり雁の棹
市内稲荷町 渡辺 圭子

焼き芋を二つに分けて家族だね
幼稚園 平間 柊哉
ゆきのおとないしよばなしみたいだね
阿武隈小1年 遠藤かのん

はつ日の出水へいせんにうき上がる
白方小1年 関根ひなの
ゆきだるまいつつならべてかえりまつ
白方小1年 深谷 蘭
秋の空きのうの空より高いかな
西袋二小2年 鈴木 友基

妹のはつ雪見る目きくらさだ
阿武隈小2年 塩沼 勇人
たんじょう日もみじがぼくにおめでと
柏城小2年 柏木 颯介
あきまつりダーツゲームで二百点
柏城小2年 小林 大知

わたあめの屋台気になるはつもうで
白江小2年 石井 大陽
コスモスがさいて給食ヒーフィンチュ
第一小3年 高柴 日和
スケートのバックができた日うれし
小塩江小3年 滝田 千晏

秋の雲校しやをぐるんとかこんでる
柏城小3年 菊地 那奈
あきのそら一組の声ひびいてる
柏城小3年 佐々木優愛来
のぼりぼう上に大きな秋の空
柏城小3年 諸根 優牙
ばあちゃんに会いに行こうよ冬休み
大東小3年 荒川 純輝
夜空からぼくらを見る満月が
第三小4年 牧野 英汰
さか上がり十月の雲やつてくる
西袋一小4年 関根 ゆい
しもばしら朝の光に返事する
西袋一小4年 高橋 孝成
いねかりがやつと半分父の声
西袋二小4年 渡辺 悠太
帰り道きんもくせい香りの香した
稲田小4年 杉崎 音翔
空つばだ体育館のツバメの巣
阿武隈小4年 安藤 和貴
もみじの葉頭におちてかみかざり
長沼小4年 鈴木 えま
雪の日も鳥の集会やつている
白江小4年 小平菜々美
しもばしらじゃきじゃきふんで暮参り
阿武隈小5年 加藤 芽衣
いねがむれをつくつて空の旅
柏城小5年 遠藤 花菜
ホームラン打って見上げるいねし雲
柏城小5年 薄井 智大
秋暑し大きくはねるポップコーン
鏡石一小5年 飛澤 仁